

2. 試験実施内容

募集方法・募集人数

学 部	一般選抜 募集人数 (合計)	2 月 実 施						3 月 実 施				
		本学独自試験			共通テスト方式			本学独自試験		共通テスト方式(後期型)		
		前期 方式	英語重視 方式	共通テスト 併用方式	7科目型	5科目型	3教科型	後期 方式	共通テスト +面接方式	5科目型	4科目型	3教科型
アジア太平洋学部 (APS)	120名	35名	20名	20名	30名			8名	2名	5名		
国際経営学部 (APM)	95名	25名	15名	15名	25名			8名	2名	5名		
サステナビリティ 観光学部 (ST)	80名	20名	10名	10名	25名			8名	2名	5名		

* 総合型選抜や国際学生入試なども含めた全体の2023年度1年次入学定員は、APS：510名、APM：610名、ST：350名の合計1,470名です。

* 選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断され、各方式で合格者数が募集人数を下回る場合があります。残りの募集人数は他の入試方式で募集します。

入学基準言語

APUの教育の特色のひとつが、日本語と英語で授業を開講する「日英2言語教育」です。一般選抜による入学者は「日本語基準」で入学し、入学時には英語のプレースメントテストを受けます。その結果をもとに、それぞれの能力に応じた適切なレベルから必修言語科目（英語）の履修を開始します。

●日本語基準

日本国内の高等学校を卒業した国内学生の大多数は、日本語基準で受験し、入学しています。

日本語基準の国内学生は、1～2回生時は日本語開講の共通教養科目や専門教育科目を中心に履修します。同時に、言語教育科目「英語」を履修し、英語開講の専門教育科目が履修できる水準を目標に学修し、各々の英語力の伸長に応じて英語開講の履修科目数を段階的に増やしていきます。

日本語基準の国内学生については、入試方式によっては出願資格として英語力に関する要件を定めていませんが、入学時における標準的な英語力水準は、TOEFL iBT®テスト45～61点程度、IELTS (Academic Module) 5.0～5.5程度、実用英語技能検定2級以上程度です。

なお、日本語基準の国内学生については、英語開講の共通教養科目もしくは専門教育科目を20単位以上修得することを卒業の要件としています(卒業に必要な単位数:124単位)。

●英語基準 (参考)

出願書類の記入から面接などの入試選考をすべて英語で実施します。入学当初から英語開講の共通教養科目や専門教育科目を履修しますので、中学・高校に相当する課程において英語で教育を受けた方や、英語圏の学校への長期留学を経験した方などに適しています。

英語基準の国内学生については、TOEFL iBT® テスト75点相当以上のスコアを有すること等を受験時の出願資格としていますが、入学者の標準的な英語力水準は、TOEFL iBT® テスト 80～100点程度、IELTS (Academic Module) 6.0～6.5程度、実用英語技能検定準1級以上程度です。

なお、英語基準で入学した学生については、言語教育科目「英語」を必修とはしていませんが、選択科目として一部の「英語」科目の履修を認める場合があります。

アドミッション・ポリシー

立命館アジア太平洋大学 (APU) の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うためにAPUに入学する学士課程の学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

●学部共通

1. 知識・技能
 - ・大学での学習に必要な基本的知識
 - ・大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力
 - ・情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力
3. 主体性・多様性・協働性
 - ・目標に向かう行動力、やり抜く力
 - ・他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度
 - ・多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

●アジア太平洋学部

1. アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「文化・社会・メディア」「国際関係」「グローバル経済」についての興味・関心
2. 社会、政治、経済を中心に社会科学の分野を勉強していくことができる基礎的な力
3. アジア太平洋学部での専門領域の文献を理解し、論述できるための基本的な読解力と文章力
4. 自分の興味、関心を追求し、それを明確に表現する力
5. 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それらをまとめあげる力

●国際経営学部

1. 経営戦略・リーダーシップ、マーケティング、会計・ファイナンス、アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメントを含むグローバル経営やビジネスについての興味・関心
2. 創造力、リーダーシップスキル、問題解決力を有し、さらにそれを伸ばす力と意欲
3. ビジネスを通してポジティブな変化をもたらす、アジア太平洋地域や世界におけるインクルージョンと持続可能性に向けてアクションを起こす意欲

●サステナビリティ観光学部

1. 持続可能な社会と観光についての興味・関心
2. 国内外の様々な地域へ関心を持ち、地域の持続可能性に向けて課題解決に取り組む意欲
3. 学内外における学びを通じ、様々な社会のアクターと協働して学問横断的に学ぶ意欲

入学者選抜においては、APUにおける学びに適した学部学生を受け入れるために、上記の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に判断する多様な入学者選抜を行う。

2. 試験実施内容

◎大学入学共通テスト科目の成績利用方法については13ページを参照。

アジア太平洋学部・国際経営学部・サステナビリティ観光学部(共通)

2月実施 本学独自試験

前期方式[スタンダード3教科型] 試験日:2月1日(水)、2日(木)、3日(金)、4日(土) 合格発表日時:2月17日(金) 9時30分

時限	出題教科	科目	出題範囲	配点	
1時限	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	
2時限	国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	
3時限	選択科目	公民	政治・経済	政治・経済	100点
		地理歴史	日本史	日本史B	
			世界史	世界史B	
			地理	地理B	
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか1科目選択		
				合計320点	

英語重視方式 試験日:2月7日(火) 合格発表日時:2月20日(月) 9時30分

時限	出題教科	科目	出題範囲	配点	
1時限	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点	
2時限	国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	
3時限	選択科目	公民	政治・経済	政治・経済	100点
		地理歴史	日本史	日本史B	
			世界史	世界史B	
			地理	地理B	
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか1科目選択		
				合計250点【注】	

【注】英語・国語・選択科目の3教科すべてを受験する必要があります。

共通テスト併用方式 試験日:2月8日(水)、9日(木) 合格発表日時:2月20日(月) 9時30分

時限	出題教科	科目	出題範囲	配点	
1時限	本学独自試験	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点
2時限		国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点
大学入学共通テスト		外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」【注1】	高得点1科目を採用	100点
		国語	「国語」		
		数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」		
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
		地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、『「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】』				
				合計300点	

【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒14ページ参照

【注2】『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』は、2科目の合計点を1科目の得点とみなします。

3月実施 本学独自試験

後期方式 試験日:3月7日(火) 合格発表日時:3月17日(金) 9時30分

併願 ⇒ 14ページ参照

時限	出題教科	科目	出題範囲	配点
1時限	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点
2時限	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点
				合計220点

共通テスト+面接方式(合計:400点) 試験日:3月8日(水) 合格発表日時:3月17日(金) 9時30分

大学入学共通テストにおける得点率が60%(合計得点:180点)以上であることが合格の必要条件です。

試験内容	試験時間	配点	教科	科目	配点			
本学独自試験	オンライン面接	約15分	100点	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	100点		
				国語	「国語」	100点		
10時から18時までの間を目安として開始時刻を本学が指定します。				大学入学共通テスト	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点1科目を採用	100点
				公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」			
				地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」			
				理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、『「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】』			
						合計300点		

【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒14ページ参照

【注2】『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』は、2科目の合計点を1科目の得点とみなします。

【面接試験について】

40ページの「共通テスト+面接方式 志望理由書」に必要事項を記入し、出願書類の一つとして郵送で提出してください。個人面接では、「志望理由書」等出願書類の内容等に関する質疑応答を行います。

【面接試験 評価のポイント】

(1) 志望学部への興味・関心 (2) 入学後の学修計画の具体性 (3) 入学後の学修・正課外活動を含む学生生活全般への意欲等
オンライン面接の受験準備・受験については、立命館アジア太平洋大学受験生サイトAPUmateでお知らせします。

共通テスト方式 大学入学共通テストの得点のみで合否を判定

下表の注意事項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒14ページ参照
【注2】『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』は、2科目の合計点を1科目の得点と見なします。

2月選考 合格発表日時：2月17日(金) 9時30分

◆7科目型

教科	科目	配点		
大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点	
	国語	「国語」	200点	
	数学	「数学Ⅰ・数学A」	100点	
	数学	「数学Ⅱ・数学B」	高得点 4科目 を採用	
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目		4科目で 400点 (各100点)
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】		
		合計 900点		

2月選考 合格発表日時：2月17日(金) 9時30分

3月選考(後期型) 合格発表日時：3月17日(金) 9時30分

◆5科目型

教科	科目	配点		
大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点	
	国語	「国語」	200点	
	数学	「数学Ⅰ・数学A」	200点	
	数学	「数学Ⅱ・数学B」	高得点 2科目 を採用	
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目		2科目で 400点 (各200点)
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』 「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】		
		合計 1000点		

◆3教科型

教科	科目	配点				
		APS*	APM*	ST*		
大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点	150点	200点	
	国語	「国語」	150点	150点	150点	
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	高得点 1科目 を採用	150点	200点	
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」				150点
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」				
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】				
			合計 500点			

※APS:アジア太平洋学部 APM:国際経営学部 ST:サステイナビリティ観光学部

3月選考(後期型) 合格発表日時：3月17日(金) 9時30分

◆4科目型

教科	科目	配点		
大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】	200点	
	国語	「国語」	200点	
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目	高得点 2科目 を採用	
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目		2科目で 400点 (各200点)
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』 「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】		
			合計 800点	

1. 出願概要
2. 試験実施内容
3. 合格ライン
4. 出願登録
5. 入学検定料の納入
6. 出願書類
7. 受験準備・受験
8. 合否判定合格発表
9. 入学手続
10. 奨学金

大学入学共通テスト科目の成績利用方法（過年度の成績は利用できません）

「令和5年度大学入学共通テスト」で受験した科目の成績を、共通テスト方式、共通テスト併用方式、共通テスト+面接方式で合否判定に使用します。本学の入学試験で使用できない科目や必要以上の科目数を受験しても構いませんが、出願する入試方式において定められた大学入学共通テストの科目を必要数受験してください。科目が不足する場合は不合格となります。また出願時に、使用する科目を届け出る必要はありません。「高得点科目採用」は、各入試方式において定められた大学入学共通テスト科目を受験していれば、高得点の科目から自動的に採用されます。

それぞれの入試方式で定められた科目の配点と以下の大学入学共通テストでの配点異なる場合は得点換算を実施します。

■外国語

大学入学共通テストの「英語」は、【リーディング】(100点)と【リスニング】(100点)が出題されます。本学の入学試験では、下記(1)(2)のように取り扱います。

- (1)【リーディング】100点満点を140点満点に、【リスニング】100点満点を60点満点に換算した合計で200点満点として取り扱います。
- (2) 各入試方式では、上記(1)により換算された得点を、当該の入試方式の配点に換算します。また、「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」もすべての学部で使用できます。

■国語

大学入学共通テストの「国語」は、近代以降の文章(2問100点)、古典[古文(1問50点)、漢文(1問50点)]で構成されています。本学の入学試験では、以下(1)(2)のうち高得点となる方を自動的に採用し、各方式の点数に換算します。なお、(1)(2)の採用について事前申請等は不要です。

- (1)「近代以降の文章」「古文」を合わせた150点満点を200点満点に換算。
- (2)「近代以降の文章」「古文」「漢文」のすべてを合わせた得点(200点満点)。

■数学

大学入学共通テストの「数学」は、数学①と数学②の2つの試験時間帯に分けて実施されます。本学の入学試験では、数学①は「数学Ⅰ・数学A」、数学②は「数学Ⅱ・数学B」の得点を使用します。使用できる科目および使用方法は、11、12ページで確認してください。主な使用方法は以下の通りです。

- (1)「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
……高得点の1科目のみを採用候補とします。そのうえで各入試方式において定められた科目数だけ、他の教科の採用候補も含めた高得点科目から自動的に採用します。
- (2)「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」
……いずれの科目も採用候補とします。そのうえで各入試方式において定められた科目数だけ、他の教科の採用候補も含めた高得点科目から自動的に採用します。

■地理歴史・公民

大学入学共通テストの「地理歴史・公民」は、1科目または2科目を選択して受験できます。本学の入学試験では、地理歴史(「日本史B」「世界史B」「地理B」)と公民の得点を使用します。なお、公民科目の得点は以下のように使用します。

- 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
……2科目を受験していても、高得点の1科目のみ採用候補とします。

■理科

大学入学共通テストの「理科」は、以下の通り理科①と理科②の2つの試験時間帯に分けて実施されます。

理科①：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」

理科②：「物理」「化学」「生物」「地学」

理科①および理科②については、以下の選択方法を大学入学共通テスト出願時に申し出ることになっています。

- A：理科①を受験する
- B：理科②を1科目受験する
- C：理科①を受験、理科②を1科目受験する
- D：理科②を2科目受験する

本学の入学試験では、理科①の『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』は、2科目の合計点を1科目の得点とみなして使用できます。使用できる科目および使用方法は、11、12ページで確認してください。

英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置

一部の入試方式において、英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置を実施します。対象の入試方式で受験する者のうち、本学が定める英語外部資格試験で基準以上のスコア・等級を持つ者はそれを証明する証明書（コピー）を出願時に提出してください。出願時に特例措置の適用を希望した者で、当該証明書（コピー）を提出した者については、大学入学共通テストにおける「外国語」を満点に換算し、合否判定を行います。

なお、本特例措置を利用する場合には、大学入学共通テストにおける「外国語」の受験の有無に関わらず、同科目を満点として換算し、合否判定を行います。

【対象の入試方式】

共通テスト方式、共通テスト併用方式、共通テスト+面接方式

【対象とする英語外部資格試験および本学が定める基準スコア・等級】

出願時点で以下のいずれかの英語外部資格試験基準スコア・等級を満たしていること。なお、英語外部資格試験の結果は、証明書に記載された受験日が、2020年10月1日以降のものを有効とします。

TOEFL iBT® テスト※ ¹	TOEIC® L&R/S&W Testsの合計※ ²	IELTS (Academic Module)	実用英語技能検定※ ³
72	1560	5.5	準1級
GTEC※ ⁴	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ英語検定※ ⁵
1190	309	600	160
PTE Academic			
48			

※1. TOEFL iBT®テストは、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Dateスコアに加え、MyBest™ スコアでの出願も可能です。

※2. TOEIC® L&R/S&W Testsの合計については、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。

※3. 実用英語技能検定は、CBT、S-CBT、S-Interviewも含まれます。

※4. GTECはオフィシャルスコアに限ります。

※5. ケンブリッジ英語検定は、リングスキルも含まれます。

【出願方法】（詳細は17ページ以降を参照）

インターネット出願画面の英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置の項目で必要事項を入力してください。そして、英語外部資格試験の合格証明書・スコア等（コピー）を郵送してください。インターネット出願画面にて、当該出願書類の流用希望のための項目を選択すれば、英語外部資格試験の合格証明書やスコア等は初回出願時のみの提出で構いません（流用希望のための項目を選択しなかった場合は、再度、書類送付が必要です）。

インターネット出願での上記の入力を完了しても、合格証明書・スコア等（コピー）の送付がない場合は、特例措置の対象となりません。

学部・方式・試験日間の併願

2月実施 本学独自試験方式の併願について

（試験日が異なる場合）

- ①学部や方式を問わず併願が可能です。また、前期方式、共通テスト併用方式では、試験日を変えて複数回受験することができます。
- ②複数試験日に併願した場合（受験番号が複数ある場合）、受験番号ごとに合否判定を行います。

（同一試験日の場合）

同一試験日に、3学部や立命館大学を併願することはできません。万一、複数併願した場合は、実際に受験した学部・方式のみ合否判定を行います。

3月実施 本学独自試験方式の併願について

後期方式は、3学部間の併願が可能です。また、「後期方式」と「共通テスト+面接方式」を併願することも可能です。

*後期方式と立命館大学経営学部の「経営学部で学ぶ感性+共通テスト」方式を併願することもできます。

2月・3月実施 共通テスト方式の併願について

2月選考・3月選考のいずれも、学部間の併願や本学独自試験との併願が可能です。また、選考時期と学部・科目・教科型の組み合わせが異なれば、共通テスト方式の併願に制限はありません。

病気・負傷や障がい等がある場合の受験について

試験の当日に持参できるものや試験中に利用できるものには制限があり、試験教室や座席位置等についても指定することはできませんが、病気・負傷や障がい等がある場合に限り、受験上の配慮を認める場合があります。

本学の独自試験を受験するにあたり、病気・負傷や障がい等のために配慮を希望する方は、立命館アジア太平洋大学「受験生サイトAPUmate」の「国内学生入試の受験で特別な支援を必要とする方へ」のページ (https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/disability.html) で詳細を確認、申請書類をダウンロードし、必要書類を揃えた上で、以下の締切日までに立命館アジア太平洋大学アドミッションズ・オフィスに提出してください。

ただし、試験形態や申請内容によっては、申請どおりの配慮を行えない場合があります。また、申請内容によっては、ヒアリングを実施する場合があります。

なお、共通テスト方式のみに出願する方で入学後の履修や学生生活に配慮が必要な場合も、アドミッションズ・オフィスまでご連絡ください。

2月実施入学試験 2022年12月2日(金)まで 3月実施入学試験 2023年1月27日(金)まで

受験上の配慮に関するお問い合わせ・書類送付先

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

立命館アジア太平洋大学 アドミッションズ・オフィス 受験上の配慮 係

Tel. 0977-78-1120 URL <https://www.apumate.net>